

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 児童発達支援 あいあいの家 ひかり

公表日 令和 8 (2026) 年 3月 30日

利用児童数 59人

回収数 43人

| | チェック項目 | はい | どちらとも いえない | いいえ | わからない | ご意見 | ご意見を踏まえた対応 |
|--|---|----|---------------|-----|--|---|---|
| 環境・ 体制 整備 | 1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。 | 43 | | | | 個別部屋があることで落ち着いて活動できる。 広々としているため、走ったりしても楽しそうである。 | ひとりひとりの発達や特性に合わせた個別療育を提供するための個室、小集団で関わりを持って遊ぶ集団療育室など、プログラムに応じて使用しています。 のびのびとした気持ちで活動できるように一段と配慮していきます。 |
| | 2 職員の配置数は適切であると思いますか。 | 42 | 1 | | | 多すぎず少なすぎずで適度な感じだと思います。 | 職員が多いと感じた時には少し離れるなど、常に適切な人数で支援していきます。 |
| | 3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。 | 40 | 3 | | | | より分かりやすい環境になるように設備を整え、視覚支援等を取り入れてわかりやすく活動できるようにしていきます。 |
| | 4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。 | 43 | | | | いつもきれいで、こどもが走りまわっても危なくないので安心。 | 清掃や換気などを十分にしてい、より安心して過ごせる環境を整えていき、活動にあわせた環境設定をしていきます。 |
| 適切な 支援の 提供 | 5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。 | 42 | 1 | | | 少しずつ成長している様子を教えてもらい安心して任せられます。 専門性とまでは言えないかもしれませんが、こどもの状態に合わせて欲しい関わり方をさせていただいていると思う。 特性だけでなく、その日の調子により活動内容を考えてもらっている。 | 皆様に安心してご利用いただくために、さらに研修を重ねています。 こどものニーズを多方面から総合的にとらえ、職員全員で統一した支援をしていきます。 |
| | 6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。 | 43 | | | | 支援プログラムにある通り、親子共に支持的な関わりをしてもらっている。 | 支援プログラムは個別支援計画などの説明時に丁寧に説明したり、お便りなどでもお知らせしていきます。 |
| | 7 こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。 | 42 | 1 | | | | 常にご家族の方と課題を共有した上でこどものニーズをしっかりとらえ計画を作成していきます。 |
| | 8 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。 | 41 | 1 | | 1 | ガイドラインを横においてみたことがない。 | 支援計画説明の際にわかりやすく説明していきます。 こども支援の説明に重きを置きすぎないように家族支援、移行支援についても具体的に説明していきます。 |
| | 9 児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。 | 42 | | | 1 | | どの職員も支援の統一ができるように、達成可能なわかりやすい計画を立て、計画に沿った支援が行われているか常に見直していきます。 |
| | 10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。 | 41 | 2 | | | たくさんの種類のおもちゃがあって、こどもも飽きずに取り組んでいる。 | 意図して同じプログラムを繰り返す視点もありますが、その日のミーティングを通してプログラムの内容や遊びの設定を振り返り、最善な提供を考え実行していきます。 |
| | 11 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。 | 23 | 3 | 7 | 10 | | 10月のハロウィンイベントは兄弟姉妹も参加して頂けます。毎月第3・第4日曜日は当事業所を地域開放日としているので、地域のこどもたちと関わる機会があります。 |
| 保護者 への 説明 等 | 12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。 | 43 | | | | 最初に見学と体験をさせてもらって通うイメージができた。 | 見学や体験、契約時にわかりやすく丁寧な説明を心掛けます。 |
| | 13 「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。 | 43 | | | | | 将来の見通しを持った上で、具体的に何を今目標にし、何をしていくのかわかりやすく説明していきます。 |
| | 14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。 | 31 | 2 | | 10 | 毎月の面談で親目線の悩みにも相談にのってもらっている。 研修会や情報提供があったか記憶にありません。 | 今後、機会を作っていきたいです。 |
| 15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。 | 41 | 2 | | | 親が意識して行っていることをくみ取って同じ関わりをしてもらっていて助かる。 同じ先生からしか聞くことができないので交代でいろいろな先生の話が聞きたい。 | 常にこどもの園や家庭での様子などをお聞きし、同じ視点を持ってたらと考えております。 個別担当者だけではなく、他の職員とも話したり相談できる時間を作っていきます。 | |

| | | | | | | | | |
|----------|----|--|----|---|---|---|--|--|
| 保護者への説明等 | 16 | 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。 | 40 | 3 | | | 面談の日だけでなく、気軽に相談にのってもらえている。 困ったときにその都度話を聴いてもらっている。 | 日々の中で相談対応していますが、必要に応じ別日の相談日を設けて個別に対応してまいります。 |
| | 17 | 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。 | 42 | 1 | | | 親目線の話にも相談にのってもらえている。 不安で聞いて欲しいことに耳を傾けてもらっています。 | どの職員も子どもにも保護者にも共感的な支援となるように、日々、信頼関係を作っています。 |
| | 18 | 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。 | 31 | 4 | 2 | 6 | 保護者の会では悩みを共有したり、情報交換ができるのでありがたい。 参加したことはないが、集まれる機会（場）の案内はあった。 月1回ほどでいいので、曜日ごとの保護者が交流できるような日があるといい。 ハロウィンが兄弟交流だと思えます。保護者会はないと思います。 | 改めておはなし会や共生での地域開放のご案内をし、開催した会やその場の様子などは、後日、報告や周知できるようにしてまいります。 初回利用時に同じ利用時間帯の保護者の紹介をしてまいります。 第1火曜日に、保護者会としておはなし会を開催し、交流の場を設けています。 第3・4日曜日には、地域交流の場を利用し、ポッチャ・駄菓子屋さんなど、家族、兄弟姉妹の交流ができるよう開催しています。 |
| | 19 | 子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。 | 41 | 1 | | 1 | 話は聞いてもらえるが、その先どうすればまでいかない。 | 相談を他の職員とも共有しながら、話をしたり、先輩ママに話を聞ける機会などを提供してまいります。必要に応じていつでも相談ができることを、手紙で説明したり、個別に迅速に対応してまいります。 |
| | 20 | 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。 | 42 | 1 | | | L I N E で連絡がとれるので便利。 | 欠席や遅刻などの連絡をすぐ受けられるようにします。また、子どもの様子などを丁寧にお伝えできるようにしてまいります。 |
| | 21 | 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。 | 39 | | | 4 | | お便りにてQRコードからHPが見られるように案内します。プログラム毎に毎月おたよりを出していますが、より内容が伝わりやすいようにしてまいります。 |
| | 22 | 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。 | 41 | 1 | | 1 | | 最善の注意のほらい、個人情報の取り扱いに注意してまいります。 |
| 非常時等の対応 | 23 | 事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。 | 36 | 1 | 1 | 5 | マニュアル、ガイドライン類をすぐ見られるように配置してもいいのかもしれない。 | 玄関や相談室など、保護者がわかりやすい場所に設置します。 訓練は定期的実施しています。 |
| | 24 | 事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。 | 36 | 1 | 1 | 5 | | 年に2回は全曜日に訓練ができるよう1週間避難訓練を実施し、利用時に全員参加していただいております。 |
| | 25 | 事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。 | 39 | 1 | | 3 | | 保護者が安心して子どもと通って頂けるよう、日頃から十分な備えをしています。 |
| | 26 | 事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。 | 37 | | 1 | 5 | 未経験。 | 小さなけがや、ぶつけたことなど、お迎え時に説明しています。事故や怪我が起きないように最善の注意を払います。 |
| 満足度 | 27 | 子どもは安心感をもって通所していますか。 | 43 | | | | いつも丁寧に子どもに接して下さる。 | 今後も安心して通えるように配慮してまいります。 |
| | 28 | 子どもは通所を楽しみにしていますか。 | 41 | | | 2 | 調子が悪い日もあるが、活動に楽しそうに取り組んでいることがほとんど。 月曜日になると「今日はひかりさんの日？」と子どもが聞いてきます。とても楽しみにしています。 ひかりに行く事を伝えると「はとさんいるかな」と準備をしてくれて楽しそう。 ひかりに行く曜日を楽しみにしています。 | どの子どもも楽しく通っていただけるように、より良い環境づくりと療育内容に努めています。 |
| | 29 | 事業所の支援に満足していますか。 | 43 | | | | 個別療育と集団療育の両方を経験できるのでありがたい。 親子ともに先生方の存在に安心して過ごさせていただいております。 | 職員一同、ご家族と一緒にひとりひとりの子どもにとり何が大切か、日々相談しながら支援させていただくことに感謝し、より良い支援を目指してまいります。 |

★ご意見等ございましたら、ご記入ください。

- ・子どもの気持ちに寄り添って、丁寧に見て頂いていると感じています。子どもが安心して楽しく通わせて頂いて感謝しています。
- ・いつもありがとうございます。来年もよろしくお願い致します。
- ・安心して通所でできてありがたいです。いつもありがとうございます。
- ・寄り添っていただき、ありがとうございました。
- ・とても楽しく通えています。ありがとうございます。
- ・いつもありがとうございます。子どものことで心配なことなど気軽に相談できてありがたいと思っています。就学に向けて、集中力や先生の話聞いて指示に従うなど、色々な点で成長が感じられて嬉しいです。これからもよろしくお願いします。
- ・子どもへの支援は十分にいただいています。将来（進学等）のことで悩んだ時に具体的な相談ができないのが困りました。年度始まりに1度保護者の紹介をしていただけると交流しやすいのかなと思います。
- ・昨年より子どもの数が少なく、集団の時間がたくさんあるものの、いつも同じ子と同じ遊びをしているようでもの足りなさを感じます。集団で遊ぶ部屋が変わり、くもりガラスになったので子どもの様子がわかりません。せつかく待機しているので、子どもの様子が見られるとうれしいです。
- ・いつも楽しく通所させてもらっています。あと少しですが、1回1回楽しみたいと思います！